

The Whisper from Amherst

～エミリーのささやき～

エミリーの絵本詩集 ^{ポエトリー フォー ヤング ピーポー エミリー ディキンソン} 'Poetry for Young People-Emily Dickinson' の中で ^{ア ソフトウ スイ ウォシユトウ} 'A soft Sea washed

^{アウラウンドウ ザ ハウス} around the House' という文で始まるかわいらしい詩を見つけました。夏らしく、しかも優しい響きなのでみなさんに紹介したいと思い、いろいろ調べていると、アメリカのニューヨークにある小学校で、1998年3月に編集が始まった ^{チルドレンズ インサイクロピディア オヴ ウィメン} 'Children's Encyclopedia of Women' (女性偉人百科) というホームページの中で、この詩と解説を見つけました。このホームページは、ポカンティコヒルズ小学校の3・4年生が自分の興味がある女性偉人を選んでその人物について調べ、レポートを書いて人名百科事典をつくるというような取組みで、毎年生徒の作品が追加されていくというようなことが書かれてありました。

44分野に分かれており、^{リタラチュアー} literature & ^{ポエトリー} Poetry(文学と詩) という分野の中に3人の生徒がエミリーを

テーマに短いレポートを書いていました。その分野には ^{アンネ フランク} Anne Frank (「アンネの日記」の作者)、^{ジェイ ケイ} J. K.

^{ウロウリングス} Rowling (「ハリー・ポッター」の作者)、^{ローラ インガルス ワイルダー} Laura Ingalls Wilder (「大草原の小さな家」の作者) などについてのレポートもありました。

^{ア ソフトウ スイ ウォシユトウ} A soft Sea washed ^{アウラウンドウ ザ ハウス} around the House'

A soft Sea washed around the House

静かな海が家の周囲を洗う

^{ア スイ オヴ サマー エア} A Sea of Summer Air

夏の大気の海が一

^{アントウ ウロウズ アンドウ フェル ザ メジック プランクス} And rose and fell the magic Planks

不思議な木造船が上下して

^{ザトウ セイルドウ ウィザウトウ ア ケア} That sailed without a care.

運ばれるままに漂う

フォー キャプトウン ワズ ザ バタフライ
For Captain was the Butterfly

フォー ヘルムスマン ワズ ザ ビー
For Helmsman was the Bee

アンドウ アン インタイヤア ユニヴァース
And an entire universe

フォー ザ ディライティドゥ クウルー
For the delighted crew.

船長には蝶が

操舵手には蜜蜂が

そして全宇宙といえば

大喜びの乗組員だ

(「エミリー・ディキンソン詩集」中島完訳(続) より)

エミリーのふるさとアマースト町には海がありません。エミリーは、本で読んだ海や家族で訪れたことのあるボストンなどをもとにこの詩を書いたのでしょう。

ニューヨークの小学生のレポートによれば、家が船で乗組員は昆虫たちです。夏の気象の中で、草原に囲まれた家を船に例え、夏を楽しんでいる生き物たちをいきいきと表現しています。

Nellie's Mom



ターシャ・チューダーの夏の庭



大草原の小さな家



夏の蝶